

元衆議院議員

石井紘基

収録日時：2001年

2002年10月25日、右翼系の男に刺殺されるといふ不幸に見舞われた石井氏の、特殊法人や特別会計の問題を指摘した貴重な対談です。



■光永 ご著書「日本を喰いつくす寄生虫―特殊法人・公益法人を全廃せよ―」の帯にある小泉純一郎流の構造改革とは？

■石井 小泉さんは素晴らしい気合いで、高い支持率を得ていますが、残念ながらみなさん具体的な事を知らないのです。例えば「道路公団を改革しよう」と言いますが、詳しく知らない。それを作っているお役所の方へ改革案を出しなさい、という事だから「廃止できません」と言います。特殊法人一つ廃止するにしても、日本の財政のシステムを知らなければならぬ。つまり国民に見えない特別会計、裏帳簿でやっているわけです。法治国家なので法の裏付けをかせきに「廃止しろ、民営化しろ」と言われても「できませんよ」とへっちゃらなのです。構造改革をやるには公共事業と特別会計や財政投融资、お金で支えている部分と法律で支えている部分

る部分をセットにして、どう改革するのか、何が日本の経済をダメにしたのか、ハッキリ言わなければならぬのです。

天下りの温床と化した特殊法人の廃止を

また小泉流は「不良債権をなくす」と言っていますが、寝たきりのような経済状態で、大ナタを振っても片付きません。それよりも経済の力を付ける事で不良債権は回収できます。そのためにも、まず特殊法人の廃止です。本来、会社がやるべき事を行政が取り上げて、商売にしているのが特殊法人です。良くも悪くも行政は、集めた税金を使う所ですから、莫大な100兆円規模の借金が溜まります。民間では三菱不動産などの規模でも2500億円ほどですが、今68くらいある特殊法人と認可法人

で100兆円。特殊法人をなくしたら市場に仕事が出て来るわけです。不動産など住宅の3分の1は住宅金融公庫からお金を借りています。その分、民間の銀行は貸せないわけです。

■光永 特殊法人は第二次世界大戦後、日本経済を再建するために作られたのですよね？長い間経って、変わって来ましたか？

■石井 住宅金融公庫の場合、お金を貸すのは、200平米以内のマンションの購入に対するものでした(当時は住宅公団、現在は都市基盤整備公団)。経済や都市の成長のため、都会に労働力を送る必要があった。一時的なものはずでしたが、高度成長に伴って生まれた仕事を、民間に渡すのはもったいない、自分たちの

天下りの会社を作つていこう、となつたのです。ですから200平米どころか10000平米やマンション丸ごと作るためのものを貸す、また作る会社毎に住宅金融公庫で貸しましょう、となり、一般の銀行はお金を貸す相手がいなくなつた。最初の目的はとくに捨てて、自分のビジネスを広げてしまったのです。

郵貯・年金・保険を借りて赤字を垂れ流している

■石井 日本では60・70年代から、地方にお金を持つて行く事が政治家の仕事になつた。役所に通つて自分の選挙区に公共事業、補助金を持つて来る事が慣れつこになつてしまつて「もう税金はありません」となつたら財政投融资という制度に広がりました。国民が預けている郵便貯金250兆円や年金の掛け金150兆円、簡易保険などを借りるといふ形をとつて、どんど

不良債権処理ではなく特殊法人の全廃で日本経済の回復を

という制度に広がりました。国民が預けている郵便貯金250兆円や年金の掛け金150兆円、簡易保険などを借りるといふ形をとつて、どんど

ん道路や港、飛行場を作り、全部採算が取れず赤字です。

■光永 小泉首相が道路4公団の見直しを表明しましたが。

■石井 具体的な案を小泉さんは出せないものだから、石原慎太郎さんに頼んでいます。石原さんも出せないでしょう。日本道路公団だけで27兆円の借金があります(4つで34~35兆円)。

無理な民営化は特殊法人と変わらない

■石井 民営化は、株式会社かやるのが当たり前ですが、27兆円もの借金を、どこかの会社が引き受けるわけがないのです。当時国鉄にあった借金23兆円を一旦、国鉄清算事業団という特殊法人を作つてそこに置く、つまり国民の借金にしてしまつたのと同じように、道路公団も国民の借金にしてしまえば無理矢理すぐに民営化できます。しかしそんな事はできません。どうするかというと、株式会社だけと株は全部、国が持つ形にするのです。これでは特殊法人と変わりなく、もつと悪いのは国会で経営方針まで追求できない事です。

プロフィール

石井 紘基

いしい こうき



1940年東京都生まれ。成城学園中学校高等学校卒業後、1960年に中央大学法学部に入學。安保闘争に参加した際、日本社会党書記長の江田三郎氏が警官に立ち向かう姿に「国民の立場に立った政治家を見た」と感銘を受ける。早稲田大学大学院を経て1965年にモスクワ大学大学院に留学。帰国後は江田氏の息子である江田五月氏の秘書となる。1993年の衆院選では日本新党から旧東京3区で出馬し初当選。羽内内閣の下で総務政務次官に就任、自社さ連立政権では国民会計検査院代表を務めた。

2002年10月25日、世田谷の自宅駐車場で右翼団体代表を名乗る男に刺殺された。石井氏が国会議員や官僚の腐敗を追及していた事から、未だ暗殺説も囁かれている。